



# 環境かわら版

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html>

平成29年7月号（第254号）

- 特集1 「平成28年度大気汚染調査結果」について  
お知らせします ..... P2
- 特集2 「平成28年度公共用水域及び地下水の水質調査結果」  
についてお知らせします ..... P3
- 特集3 「化学物質の環境への排出量等（平成27年度分）」  
についてお知らせします ..... P4



環境保全功労者表彰式を開催しました (P5)



かがやけ☆あいちサステイナ研究所 開所式を行いました (P11)



エコアクションを  
はじめよう！つづけよう！つなげよう！

<http://aichi-eco.com>



大気汚染防止法第22条に基づき、愛知県は、名古屋市、豊橋市、岡崎市及び豊田市とともに、二酸化硫黄等の大気汚染状況の常時監視及びベンゼン等の有害大気汚染物質のモニタリングを行っています。

平成28年度の調査結果の概要は次のとおりです。

### 1 大気汚染常時監視結果

二酸化硫黄等6物質のうち、二酸化硫黄、二酸化窒素及び一酸化炭素については27年度と同様に全ての測定局で環境基準を達成しました。浮遊粒子状物質は27年度は86局中85局の達成でしたが、全ての測定局で達成しました。微小粒子状物質(PM<sub>2.5</sub>)は平成23年度の測定開始以来、初めて全ての測定局で達成しました(27年度は55局中48局で達成)。光化学オキシダントは27年度と同様に全ての測定局で達成しませんでした。

#### 環境基準の達成状況

項目	二酸化硫黄		二酸化窒素	
	一般局	自排局	一般局	自排局
有効測定局数	22	3	61	23
達成測定局数	22	3	61	23
環境基準達成率	100%	100%	100%	100%

項目	一酸化炭素		浮遊粒子状物質	
	一般局	自排局	一般局	自排局
有効測定局数	2	7	63	23
達成測定局数	2	7	63	23
環境基準達成率	100%	100%	100%	100%

項目	光化学オキシダント		微小粒子状物質	
	一般局	自排局	一般局	自排局
有効測定局数	62	11	40	15
達成測定局数	0	0	40	15
環境基準達成率	0%	0%	100%	100%

(注1) 一般局は一般環境大気測定局のことで、自排局は自動車排出ガス測定局のことです。

(注2) 環境基準達成率は、「(達成測定局数/有効測定局数) × 100(%)」で示しています。

### 2 有害大気汚染物質モニタリング結果

ベンゼン等の有害大気汚染物質については、27年度と同様にすべての調査地点で環境基準等を達成しました。

#### (1) 環境基準が定められている4物質

対象物質	調査地点数	達成地点数	環境基準達成率
ベンゼン	17	17	100%
トリクロロエチレン	15	15	100%
テトラクロロエチレン	15	15	100%
ジクロロメタン	15	15	100%

#### (2) 指針値が定められている9物質

対象物質	調査地点数	達成地点数	指針値達成率
アクリロニトリル	15	15	100%
塩化ビニルモノマー	15	15	100%
水銀及びその化合物	13	13	100%
ニッケル化合物	13	13	100%
クロロホルム	15	15	100%
1,2-ジクロロエタン	15	15	100%
1,3-ブタジエン	17	17	100%
ヒ素及びその化合物	13	13	100%
マンガン及びその化合物	13	13	100%

### 3 今後の対応

引き続き常時監視やモニタリングを行い、環境基準等の達成状況を把握するとともに、大気汚染防止法、県民の生活環境の保全等に関する条例、自動車NOx・PM法、愛知県NOx・PM総合対策推進要綱、あいち自動車環境戦略2020等に基づき、工場、事業場などに対する固定発生源対策や自動車環境対策等の各種大気汚染防止対策を総合的に推進し、環境基準等の達成・維持に努めていきます。

〔 大気環境課 調査・監視グループ  
電話 052-954-6216 (ダイヤルイン) 〕

# 「平成28年度公共用水域及び地下水の水質調査結果」 についてお知らせします

水質汚濁防止法第16条第1項の規定により作成した「平成28年度公共用水域及び地下水の水質測定計画」に基づき、関係機関（国土交通省、名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、春日井市及び豊田市）が行った県内の水質調査結果の概要は次のとおりです。

## 1 公共用水域の水質調査結果

### (1) 健康項目

河川、湖沼、海域の139地点で調査した結果、138地点はすべての項目で環境基準を達成しましたが、1地点で1,2-ジクロロエタンが環境基準を達成しませんでした（27年度も同地点同項目で非達成）。

### (2) 生活環境項目

河川の有機汚濁の代表的な指標である生物化学的酸素要求量(BOD)、湖沼及び海域の有機汚濁の代表的な指標である化学的酸素要求量(COD)、海域の富栄養化の代表的な指標である全窒素及び全リン、水生生物の保全に係る環境基準項目である全亜鉛、ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(LAS)の調査結果について、環境基準の達成を判断し、達成率をとりまとめました。

達成率の長期的な推移をみると、河川のBOD、海域の全窒素及び全リンについては改善傾向にあり、海域のCODについては概ね横ばいで、湖沼のCODについては未だ達成していません。

### 【環境基準(生活環境項目)の達成水域数及び達成率】

	調査項目	類型指定 水域数	環境基準 達成水域数*3	環境基準 達成率*3				
河川	BOD	49*1	47(48)	96(98%)				
	水生生物保全 環境基準	全亜鉛 ノニルフェノール LAS	42*1	37(38) 42(42) 40(40)	88(90%) 100(100%) 95(95%)			
			1	0(0)	0(0%)			
			湖沼	水生生物保全 環境基準	全亜鉛 ノニルフェノール LAS	1	1(1) 1(1) 1(1)	100(100%) 100(100%) 100(100%)
海域	COD	全窒素 全リン				11*2	6(7) 5(5) 6(4)	55(64%) 83(83%) 100(67%)
						水生生物保全 環境基準	全亜鉛 ノニルフェノール LAS	4*2

\*1 調査項目により数は異なりますが、対象河川は同一です。

\*2 COD、全窒素及び全リンについては、三河湾を含む伊勢湾で、水生生物保全基準については、三河湾を除く伊勢湾です。

\*3 ( )内は27年度の状況です。

## 2 地下水の水質調査結果

### (1) 概況調査

県内の全体的な地下水質の概況を把握するため、メッシュ調査92地点、定点調査19地点の計111地点で調査した結果、メッシュ調査6地点、定点調査4地点の計10地点で環境基準を超過した項目がありました。そのうち新たに環境基準の超過が判明したメッシュ調査の6地点については、汚染井戸周辺地区調査を行うとともに井戸所有者に対する飲用指導を実施しました。

27年度は114地点で調査した結果、7地点で環境基準を超過しており、調査地点数に対する超過地点数の割合は6.1%から9.0%に推移しました。

### (2) 定期モニタリング(継続監視)調査

過去の概況調査及び事業者からの報告等で地下水汚染が判明した地域の継続的な監視を行うため、165地点298本の井戸で調査を実施しました。その結果、101地点138本で環境基準を超過しました。

### (3) 汚染井戸周辺地区調査

概況調査及び事業者からの報告等により地下水汚染のおそれがあると判断した26地点138本の井戸で、汚染範囲等の確認調査を行った結果、12地点16本で環境基準を超過しました。

### 【環境基準の超過地点数】

調査区分	調査地点数	環境基準 超過地点数
概況調査	メッシュ調査	92(92)
	定点調査	19(19)
定期モニタリング調査	165(298)	101(138)
汚染井戸周辺地区調査	26(138)	12(16)

\* ( )内は井戸の本数を示す。

## 3 今後の対応

引き続き常時監視を行い、環境基準の達成状況を把握するとともに、水質汚濁防止法、県民の生活環境の保全等に関する条例等に基づき、事業者指導、生活排水対策等を総合的に推進し、環境基準の達成・維持に努めていきます。

水地盤環境課 調査・計画グループ  
電話 052-954-6221 (ダイヤルイン)  
規制・土壌グループ  
電話 052-954-6225 (ダイヤルイン)

## 「化学物質の環境への排出量等(平成27年度分)」についてお知らせします

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律及び県民の生活環境の保全等に関する条例に基づく、事業者からの届出と国の推計結果から、平成27年度の愛知県内における化学物質の環境への排出量等について取りまとめました。その概要は、次のとおりです。

- 平成27年度の化学物質の全排出量、届出排出量、届出取扱量は、26年度と比較するとそれぞれ3.8%、4.3%、2.8%減少しました。

### 県内排出量等（平成27年度と26年度との比較）

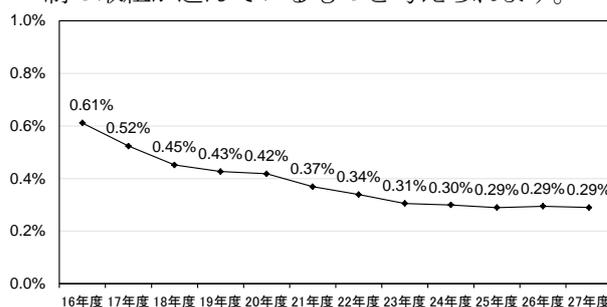
	届出事業所数	全排出量(トン/年)		届出取扱量(トン/年)
			うち届出排出量	
平成27年度	2,049件	23,196	10,897	3,759,864
平成26年度	2,064件	24,123	11,390	3,868,061
増減	△15件	△3.8%	△4.3%	△2.8%

全排出量：大気、公共用水域等の環境中に排出された化学物質の量

届出排出量：事業者が自ら把握した、環境中に排出された化学物質の量

届出取扱量：事業者が自ら把握した、化学物質を製造又は使用した量

- 全排出量の長期的な推移をみると減少傾向となっています。
- 化学物質を製造・使用する際に環境へ排出される割合(届出取扱量に対する届出排出量の割合)は、届出取扱量の集計を開始した平成16年度の0.61%から0.29%まで低下し、事業者の排出抑制の取組が進んでいるものと考えられます。



届出取扱量に対する届出排出量の割合の経年変化

環境活動推進課 環境リスク対策グループ  
電話 052-954-6212 (ダイヤルイン)

## まなびや もりの学舎 夏の特別イベントを実施します！

愛知県では、愛・地球博記念公園にある「もりの学舎」において、夏の特別イベントとして、親子で参加できる工作教室を開催します。

参加費は無料です。多くの方のご参加をお待ちしています。

### 1 開催日時

7月30日(日)、8月5日(土)

①ちびっこクラフト 10:30~11:50

②おやこクラフト 13:30~15:30

### 2 対象、募集人数及び内容

#### ① ちびっこクラフト

幼児(3~6歳)とその保護者、各回20名程度(保護者1名につき幼児2名まで)

木の葉や枝を使って森のいきものを作ります。



作品イメージ

### ② おやこクラフト

小学生とその保護者、各回20名程度(保護者1名につき小学生2名まで。小学生未満の同伴はできません。)竹でマイ箸とランチョンマットを作ります。



作品イメージ

※そうめんは作りません。

### 3 開催場所及び申込・問合せ先

もりの学舎

電話:0561-61-2315 FAX:0561-61-2328

詳細はWebページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/>

kankyokatsudo/summer-craft.html)

環境活動推進課 環境学習グループ  
あいち環境学習プラザ  
電話 052-972-9011 (ダイヤルイン)

## 環境保全功労者表彰式を開催しました

愛知県では、「環境の日」の6月5日、環境保全への顕著な功績をたたえるため、愛知県庁本庁舎正庁で表彰式を行いました。受賞者には、大村知事から県産間伐材製の表彰状等が手渡されました。



受賞者一覧（敬称略） 2団体・36名

<b>環境保全活動功労（2団体）</b>	
にしお環境市民塾	NEXPO（長久手・万博継承会）
<b>環境保全推進功労（29名）</b>	
<b>▼愛知県環境影響評価審査会等委員（4名）</b>	
北田 敏廣	谷村 篤 那須 民江 秀島 栄三

### ▼地球温暖化防止活動推進員（11名）

石川 由弘 伊藤 光宏 大須賀哲夫 佐藤 正光  
内藤真佐美 則竹 昌幸 浜島 鐘利 平野 誠造  
望月 晴夫 山田 由乃 若井 宗臣

### ▼鳥獣保護管理員（2名）

加藤 信行 松浦 晴道

### ▼地域環境保全委員（12名）

井指 誠 伊藤 公子 笠松 信子 神谷 有実  
河合 正充 佐々木宏次 鈴木かつ代 永井 浩一  
長瀬 三枝 原田 學 松浦 太一 森部 豊

### 環境保全行政従事功労（3名）

小澤 眞二 加藤 繁男 山田 充也

### 環境衛生事業功労（4名）

青山 公美 浅野 政司 金田 英和 鎌田 務

（環境活動推進課 環境学習グループ  
電話 052-954-6208（ダイヤルイン））

## エコ川柳を募集します



愛知県では、県民の皆様の環境意識を、日常生活の中で行う身近な環境配慮行動「エコアクション※」へとつなげていただき、地球にやさしいよりよい未来づくりを目指しています。

この一環として、エコアクションを題材とした「エコ川柳」を9月15日（金）まで募集しています。たくさんのご応募をお待ちしています。

※ 例：省エネ、ごみの分別、公共交通機関の利用

### 1 応募資格

県内に在住または在勤・在学している方

### 2 部門

- ①こども部門（中学生以下）
- ②おとな部門（高校生以上）

### 3 応募方法

以下の項目を記載の上、インターネット、FAX、郵送のいずれかにより応募してください。

### 【記載項目】

川柳作品、作品に込めた思い（150字以内）、部門、氏名、ペンネーム（任意）、年齢、住所、電話番号等詳細はWebページをご覧ください。

<http://aichi-eco.com/> または「エコリンクあいち」で検索

### 4 賞区分と記念品

・最優秀賞（1点）	賞状と図書カード10,000円分
・優秀賞（各部門1点ずつ）	賞状と図書カード5,000円分
・エコアクション賞（各部門1点ずつ）	賞状と図書カード3,000円分
・あいちエコアクション広報部 おーえす ゆー O S ☆ U 賞（各部門1点ずつ）	賞状と図書カード3,000円分
・佳作（15点）	図書カード1,000円分

優秀作品は11月18日（土）、19日（日）に金山総合駅周辺で開催する「Let's エコアクション in AICHI」で表彰・発表・展示します。

（環境活動推進課 環境学習グループ  
電話 052-954-6208（ダイヤルイン））

# 夏休み環境学習講座を開催します！



愛知県では、生きものに触れたり、自然素材を利用した工作をしたりして、体験しながら環境について楽しく知ることができる「夏休み環境学習講座」を開催します。

参加費は無料で、先着順で予約を受け付けます。

夏休みの自由研究にぴったりですので、多くの方のご参加をお待ちしています。

## 1 日程等

(1) もりの学舎<sup>まなびや</sup>(長久手市 愛・地球博記念公園内)で開催

日時	講座名(講師)	定員
7月28日(金) 10:00~12:00	いきもの博士になろうシリーズ① ～カブト・クワガタ編～ (講師：宮田 賢輔)	20名
7月28日(金) 13:30~15:30	いきもの博士になろうシリーズ② ～肉食昆虫編～ (講師：宮田 賢輔)	20名
8月7日(月) 10:00~12:00 13:30~15:30	チョウの博物館をつくろう (講師：高橋 匡司)	各 15名
8月10日(木) 10:00~12:00 13:30~15:30	りきさんの「森のお茶会」 (講師：勢力 愛子)	各 20名
8月22日(火) 10:00~12:00	池のいきものみつけ！ (講師：水谷 央)	20名
8月22日(火) 13:30~15:30	竹でつくろう！ブーレーン (講師：寺村 善明)	20名
8月25日(金) 10:00~12:00 13:30~15:30	トンボの標本をつくろう！ (講師：高橋 匡司)	各 15名

(2) あいち環境学習プラザ(名古屋市中区)で開催

日時	講座名(講師)	定員
8月1日(火) 10:00~12:00 13:30~15:30	魅力発見！まちを彩るチョウのひみつ (講師：愛知県職員 牧原 絵理)	各 15名
8月2日(水) 10:00~12:00 13:30~15:30	いきもの博士になろうシリーズ③ ～エビ・カニ編～ (講師：宮田 賢輔)	各 20名
8月8日(火) 10:00~12:00 13:30~15:30	りきさんの「森の万華鏡をつくろう！」 (講師：勢力 愛子)	各 20名
8月15日(火) 10:00~12:00 13:30~15:30	いきもの博士になろうシリーズ④ ～淡水生物編～ (講師：宮田 賢輔)	各 20名
8月17日(木) 10:00~12:00	チョコレートの来た道 ! 小学4年生以上限定 (講師：名古屋をフェアトレッド・タウンにしよう会 土井 ゆきこ)	20名
8月17日(木) 13:30~15:30	はっぱアート作品をつくろう！ (講師：高島 裕美子)	12名
8月18日(金) 10:00~12:00	いきもの博士になろうシリーズ⑤ ～磯の生物編～ (講師：宮田 賢輔)	20名
8月18日(金) 13:30~15:30	いきもの博士になろうシリーズ⑥ ～爬虫類・両生類編～ (講師：宮田 賢輔)	20名
8月24日(木) 10:00~12:00 13:30~15:30	吾(こけ)の名は。～地味にスゴイ！吾ワールド～ (講師：愛知県職員 山内 喜朗)	各 20名

※ 講座は、天候などにより内容変更や中止になることがあります。

## 2 対象

小学生以上(8月17日午前の部は小学4年生以上)

※原則、小学生は保護者同伴

## 3 申込方法

参加を希望される講座ごとに、以下の①～④の内容を記載して、郵送、FAX、Eメールのいずれかにより、お申し込みください。申込用紙は、県のWebページからもダウンロードできます(以下のURLまたは、「愛知 夏休み環境学習講座」で検索！)。

(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/>

[kankyokatsudo/h29natuyasumi.html](http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/h29natuyasumi.html))

- ①希望の講座名 ②希望の日時
- ③代表者の氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、メールアドレス
- ④参加者全員の氏名(フリガナ)・年齢(小・中学生の方は学年)

## 4 申込期間

各講座開催日の3日前(必着)まで受け付けます。応募状況によっては、締切日以降も受付できる場合がありますので、お問い合わせください。

## 5 申込・問合せ先

愛知県環境部環境活動推進課

あいち環境学習プラザ

電話：052-972-9011 FAX：052-972-9013

Eメール：[kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp](mailto:kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp)

## 6 その他

この講座は、参加者の中から抽選で記念品がもらえるAELネット環境学習スタンプラリーの対象講座です。

スタンプラリーの詳細は以下のURLまたは、「AELネット環境学習スタンプラリー」で検索してください。( [http://aichi-eco.com/ael\\_stamprally](http://aichi-eco.com/ael_stamprally) )



チョウの標本をつくろう  
(過去の講座の様子)

いきもの博士になろうシリーズ  
～爬虫類・両生類編～  
(過去の講座の様子)

環境活動推進課 環境学習グループ  
あいち環境学習プラザ  
電話 052-972-9011 (ダイヤルイン)

# 国道23号通行ルール（名古屋南部地域）に ご協力をお願いします

名古屋南部地域は、鉄鋼、金属、化学を中心とする工業地帯が広がっています。この地域を貫く国道23号では、その多くが名古屋南部地域に関連した交通で、交通量が10万台/日を超える箇所や大型車混入率が5割を超える箇所もあり、他の道路沿道に比べ大気汚染の濃度が高くなっています。

このため、平成26年9月から、国土交通省では、沿道環境の改善を図るため、関係機関（環境省、愛知県、名古屋市、愛知県警及び（一社）愛知県トラック協会）とともに、法規制に加え、沿道環境に配

慮した走行ルール「国道23号通行ルール（名古屋南部地域）」を実施しています。

このルールに従い、大型車は、沿道環境に配慮するため歩道寄りに設けた「環境レーン」を避け、中央寄り車線の走行に御協力をお願いします。

＜対象車種＞大型車（以下の例参照）

＜実施区間＞緑区大高町(名古屋南インター交差点)～海部郡飛島村(梅之郷交差点)までの国道23号・約16kmの区間



中央寄り走行をお願いする大型車の例



「国道23号通行ルール（名古屋南部地域）」の実施区間

## ＜法の規制を守りましょう＞

・道路交通法により、国道23号緑区折戸～港区十一屋間では夜間（23時～翌朝6時）、大型車は最も中央寄りの通行帯を通行しなくてはなりません。

（規制標識・規制表示）

### 6車線（片側3車線）



### 4車線（片側2車線）



・道路運送車両の保安基準等に定める、黒煙を多量に発散する整備不良車、不正燃料使用車、過積載車両、許可のない特殊車両は公道を通行できません。

## ＜沿道環境に配慮した走行のお願い＞

- ・6時から23時における大型車の中央寄り走行（沿道の騒音や大気汚染が低減されます。）
- ・「ふんわりアクセルでゆっくり発進」などのエコドライブの実施（排出ガスを抑え、燃料の消費も節約できます。）
- ・自動車NOx・PM法車種規制非適合車の不使用（「貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱」に基づいてご協力をお願いします。）

大気環境課地球温暖化対策室  
自動車環境グループ

電話 052-954-6217（ダイヤルイン）

建設部 道路建設課

企画・環境対策グループ

電話 052-954-6541（ダイヤルイン）

## 油ヶ淵浄化デーの一斉清掃活動にご参加ください！

碧南市と安城市に広がる愛知県唯一の天然湖沼「油ヶ淵」は、周辺の都市化の進展や閉鎖性水域であることなどから、全国的に見ても水質汚濁が進んだ湖沼の一つとなっています。

近年は水質の改善傾向が見られますが、昨年度の化学的酸素要求量(COD)75%水質値は7.4mg/Lであり、環境基準の5mg/Lを達成していないため、今後も水質浄化の取組を推進する必要があります。

油ヶ淵周辺の碧南市、安城市、西尾市及び高浜市の4市は、水質浄化に向けた地域ぐるみの気運を盛り上げていくため、毎年7月第4日曜日の「油ヶ淵浄化デー」に合わせて、油ヶ淵や流入する河川の周辺の一斉清掃活動等を実施しています。

今年度、西尾市は7月16日(日)、その他3市は7月23日(日)に実施しますので、是非ご参加ください。  
なお、昨年度は、4市合計で4,231名もの皆さん

が参加し、1,050kgのゴミを回収しました。

また、この清掃活動等を通じて、永年にわたり地域の水環境保全に貢献された団体等に対して、活動実施日に油ヶ淵水質浄化促進協議会(構成:愛知県、油ヶ淵周辺4市)から感謝状を贈呈する予定です。

より多くの皆さんのご参加をお待ちしています。  
詳細はWebページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/mizu/29jyoukaday.html>)



昨年度の清掃活動の様子



昨年度の感謝状贈呈の様子

〔水地盤環境課 調整・生活排水グループ  
電話 052-954-6219 (ダイヤルイン)〕

## 「アクション油ヶ淵2017」を開催します

愛知県と油ヶ淵周辺の4市(碧南市、安城市、西尾市、高浜市)では、県民の皆様の油ヶ淵への関心を深め、水質浄化に向けた気運を盛り上げることを目的として、7月22日(土)に、体験型イベント「アクション油ヶ淵2017」を開催します。

参加は無料です。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

### 1 日時

7月22日(土) 9:30~15:00

### 2 場所

デンパーク(安城産業文化公園)

(安城市赤松町梶1番地)

※当日は入園無料(無料開放デー)です。

### 3 主催

油ヶ淵水質浄化促進協議会

(愛知県、碧南市、安城市、西尾市、高浜市)

### 4 プログラム

(事前申し込みが必要なものもあります。)

- (1) 半場川で魚と遊ぼう！
- (2) 生きもの講座 ※要事前申込
- (3) 生きものタッチプール
- (4) スタンプラリー

詳細はWebサイト油ヶ淵電子図書館をご覧ください。

(<https://www.aburagafuchi.jp>)



半場川で魚と遊ぼう！



生きもの講座

〔水地盤環境課 調整・生活排水グループ  
電話 052-954-6219 (ダイヤルイン)〕

## 地盤沈下調査のための水準測量を実施します

愛知県では、毎年、国土交通省、名古屋市、名古屋港管理組合と連携し、地盤沈下の状況を把握するために水準測量を実施しています。水準測量は県内各地に設置している水準点の標高を観測するもので、地表面に直接標尺をあて、レベルと呼ばれる専用の機器で2地点の標尺の値から高低差を読み取り、標高を算出します。

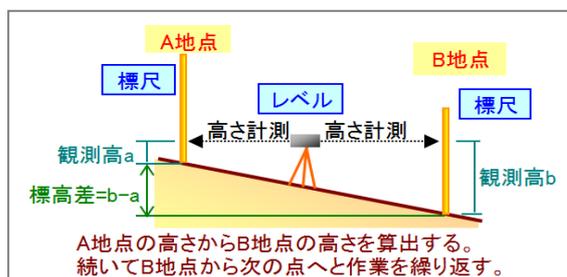
今年は、8月上旬から11月下旬にかけて尾張地域と西三河地域において、総延長約355kmの水準測量を行います。



水準点と水準点観測状況



水準測量実施状況



水準測量のイメージ

〔 水地盤環境課 地盤沈下対策グループ  
電話 052-954-6223/6224 (ダイヤルイン) 〕

## 第8次総量削減計画を策定しました

愛知県では、伊勢湾（三河湾を含む。）の水質改善を図るため、水質汚濁防止法に基づき、6月27日付けで第8次総量削減計画を策定し、総量規制基準を設定しました。

進めてきた取組に加え、新たに、生物共生型護岸等の環境配慮構造物の採用、NPO・漁業者・民間企業等の多様な主体との連携・協働等を盛り込んでいます。

### 1 総量削減計画の概要

第8次総量削減計画では、平成31年度を目標年度とし、化学的酸素要求量（COD）、窒素含有量及びりん含有量の負荷量を、平成26年度実績値から下表のとおり削減することを目標としています。

表 第8次の総量削減目標量（単位：トン/日）

	H31削減目標量	H26実績値	削減率
COD	74	79	6.3%
窒素含有量	57	58	1.7%
りん含有量	4.4	4.6	4.3%

本計画には、生活排水処理施設の整備、総量規制基準の設定、干潟・浅場の造成等といった従来から

### 2 総量規制基準の概要

水質汚濁防止法に定める指定地域内事業場に適用される総量規制基準（以下「基準」という。）について、事業場の実態を踏まえて、一部の業種等に係る基準値を第7次の基準から見直しました。

第8次の基準は、本年9月1日から施行されます。

第8次総量削減計画及び基準の詳細はWebページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/mizu/0000047072.html>)

〔 水地盤環境課 三河湾環境再生グループ  
電話 052-954-6220 (ダイヤルイン) 〕

## 「ごみ散乱防止キャンペーン」を実施しました

愛知県では、毎年5月30日から6月5日までの一週間、ごみの散乱防止を訴える「ごみ散乱防止キャンペーン」を実施しており、今年も街頭啓発活動や清掃活動等を実施しました。

### <街頭啓発活動>

金山総合駅ほか県内主要駅8か所において、関係団体の協力を得て、啓発資材を約3,000名に配布し、ごみのポイ捨て防止等呼びかけました。

また、県内の市町村においても、各地でごみ散乱防止にちなんだイベント、清掃活動、啓発活動等が実施されました。

### <清掃活動>

「530（ごみゼロ）の日」である5月30日の昼休みに県庁舎周辺において、県職員等約120名で清掃

活動を実施し、約450リットルのごみを収集しました。

また、各県民事務所周辺の3ヶ所においても、約70名が清掃活動を実施しました。



庁舎周辺の清掃活動の様子

〔 資源循環推進課 一般廃棄物グループ  
電話 052-954-6234 (ダイヤルイン) 〕

## 大気汚染測定局を一般公開しました “愛知水と緑の公社”

愛知県から大気汚染測定局の保守管理を受託している当社は、今年も豊川市民まつり「おいでん祭」（5月27、28日）に参加し、県民の皆さんに業務内容等を知っていただくため、啓発活動を行いました。

### 1 環境コーナーへの出展

主会場に設けられた環境コーナー内の東三河総局との合同ブースに、大気汚染測定局に関するパネルや微小粒子状物質(PM2.5)関係資料等を展示し、来場者に大気汚染物質監視システム等の説明を行いました。



環境コーナーの様子

### 2 大気汚染測定局の公開

豊川市役所東にある豊川大気汚染測定局を公開しました。大気汚染常時監視の重要性や測定機器の概要に関する説明のほか、PM2.5や光化学オキシダント等の測定機器が稼働する様子を見学していただきました。子ども連れの家族など約200名の来場者にご好評でした。



測定局の公開状況

〔 (公財) 愛知水と緑の公社 環境部  
電話 0532-39-7865(ダイヤルイン) 〕



連載

## サスティナ研ニュース ㊤ ～今年度の活動がスタート～

愛知県では、未来の地域の担い手となる大学生が、グローバルな視点を持って継続的にエコアクションを実施することができるよう、平成27年度から大学生を対象にした「人づくり」プログラム「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」を実施しています。

6月11日（日）、愛知県庁本庁舎正庁において今年度の開所式を行い、第3期目の研究所活動がスタートしました。

開所式では、研究所所長の大村知事、多数の応募者の中から選考された研究員40名と10のパートナー企業・団体等関係者が一堂に会しました。

知事からは、「仲間としっかりディスカッションし、皆さんの<sup>みずみず</sup>瑞々しい感性を生かして課題にしっかりこたえてほしい。」と研究員に激励があり、これに対して研究員からは、「メンバーの経験や知識、個性を生かして課題に取り組みたい。」など熱意あふれる抱負が述べられました。また、パートナー企業・団体からは、「学生ならではの斬新なアイデアを期待したい。」などの発言がありました。



研究員を激励する大村知事



抱負を述べる研究員

その後は、各チームに分かれ、お互いに自己紹介等を行ない、親睦を深めると共に、各パートナー企業・団体から事業内容や実施している環境活動、研究課題の説明等が行なわれ、今後の研究所活動に向けた準備を進めました。

なお、今年度の各パートナー企業・団体からの研究課題については以下のとおりです。

パートナー企業・団体	研究課題
イケア・ジャパン(株) IKEA長久手	地域の交通環境に配慮した来店方法をお客様に促す取組を検討
新日鐵住金(株)名古屋製鐵所	鉄の環境へのやさしさについてPR方法を検討
JAグループ愛知	耕作放棄地の問題を解消する農業と環境が調和する方策を検討
スターバックス コーヒー ジャパン (株)	私たちの社会貢献活動に共感し行動できる仲間を増やす企画を検討
中部国際空港(株)	サスティナブル空港としてセントレアの屋内を緑で一杯にする企画を検討
(株)デンソー	エコドライブを習得し社会に普及させる方法を検討
(株)ナゴヤキャスル	地域とホテルが連携し、「魅力ある“あいち”」を発信できる環境配慮企画について検討
(株)Mizkan Partners	商品や売り場でお客様がミツカンらしい環境配慮を体感できる方策を検討
(株)三菱東京UFJ銀行	環境配慮サービスを若い世代へ普及させてゆくアイデアを検討
名鉄観光サービス(株)	環境に配慮した子ども向けツアーを検討し、実践

次号以降も、研究員の活動について紹介していきます。また、公式Webページもご覧ください。

(<http://sustaina-ken.net/>)



企業の担当者と話し合う研究員

〔 環境政策課 企画・広報グループ  
電話 052-954-6210 (ダイヤルイン) 〕



あいち海上の森センターは、2005年に開催された愛知万博のパビリオンであった「瀬戸愛知県館」を改修した施設で、昨年開館10周年を迎えました。



あいち海上の森センター本館

当センターでは、愛知万博の原点である海上の森の多様な自然環境を将来にわたり保全するとともに、人と自然のかかわりのあり方を探求する学びと交流の拠点づくりを進めています。

本館と遊歩施設で構成されており、本館は1階に展示室、2階に工作室と情報ライブラリー、3階に研修室が設けられ、1階展示室では海上の森の自然に関する様々な情報をご覧いただくことができるほか、展示室奥の「もりのあそびコーナー」では、お子様



もりのあそびコーナー

が折り紙や木の実などを使った工作、絵本の閲覧などを楽しむことができます。

遊歩施設は、平安時代中期の古窯を保存した「窯の歴史館」、山繭をモチーフにした漆喰壁の木造建

物の「繭玉広場」、間伐材等を使用した角材を組み合わせた面格子構造の「物見の丘」があり、ゆっくり歩いても1周約1時間と、手軽に散策をしていただくことができるコースとなっています。



窯の歴史館



繭玉広場

また、当センターでは年間を通じて様々なイベントを開催しています。農作業などが体験できる「里と森の教室」、海上の森の自然について見て触れて学ぶ「調査学習会」、インタープリターと森の中に入り自然とふれあう「森の楽校」、身近な森林・里山林の保全や管理に関する知識と技能を習得する「海上の森アカデミー」、海上の森で調査・研究・環境教育等の活動をしている方々に話題を提供していただく「海上の森ミニセミナー」など、盛りだくさんとなっています。

当センターにおいて、楽しみながら海上の森の自然に親しんでいただければと思います。ぜひお越しください！

## 【あいち海上の森センターの施設情報】

住所：〒489-0857 愛知県瀬戸市吉野町304-1

電話：0561-86-0606 FAX：0561-85-1841

休館日：月曜日（月曜日が祝祭日の場合は翌日休館）

9：00～17：00（遊歩施設は9：30～16：30）

環境活動推進課 環境学習グループ  
あいち環境学習プラザ  
電話 052-972-9011（ダイヤルイン）

愛知県環境情報紙「環境かわら版」  
平成29年7月3日発行(第254号)  
編集・発行 愛知県環境調査センター  
企画情報部  
〒462-0032 名古屋市北区辻町字流7-6  
電話 052-910-5489(ダイヤルイン)

## 編集後記

もうすぐ暑い夏がやってきます。この季節は冷房の効いた部屋にこもりがちですが、外に出れば、夏には夏の楽しい遊びがたくさんあります。

海水浴、山登り、川遊び、ホテル観賞などなど…、どれもたくさんの自然、生き物とふれあうことができます。この夏はご家族、ご友人と、夏の自然、生き物とのふれあいを満喫してみませんか？  
(企画・編集チーム)

※ この環境かわら版は、環境部 Web ページ「あいちの環境」<http://www.pref.aichi.jp/kankyo/>でも発信しており、写真等をカラーでご覧いただけます。この記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。